



市民プラザ通信

2022年7・8・9月号



祝辞 新成人フェスティバル 2021

9月25日(日)、文化会館アルフォーレで「新成人フェスティバル2021」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響となっていたため、晴れ着の若者たちは無事この日を迎えたことに胸を撫でおろし、仲間との再会を喜んでいました。

アトラクションの部では、若者たちの希望ある前途を祝し、太鼓集団鼓明樂

によるスペシャルパフォーマンスが披露されました。明るく楽しい演奏からは勇気と元気が贈られました。その後、中学生時代の写真で当時を振り返る「思い出のスライドショー」が上映され懐かしい日々の写真に思わず拍手が沸き起こりました。

式典では、代表の生田峰之さん、菊地莉奈さん、尾崎誓哉さん、外山ひかるさんが登壇。「これまで支えてくれた家族やたくさんの人に感謝しながら、生まれ育ったふるさと柏崎とのつながりを大切に、それぞれの夢や希望に向かってまい進する」と力強くメッセージを述べました。

さわやかな秋晴れのもと、久しぶりに会えた仲間と写真撮影したり、思い出話で盛り上がったたりして賑わいを見せていました。



**親子でサイエンス！
ペットボトルロケット**

小学生を対象とした子ども向けコース。今回は「親子でサイエンス！ペットボトルロケット」の講座をご紹介します！

講師はSTKサイエンスを楽しむ会の小林功さん。今回の講座のテーマは、「空気」でした。普段何気なく吸っている「空気」のことを親子で実験しながら学びました。メインのロケット作成は、ペットボトルの切断や組



み立てなど、想像以上に力がある作業でお父さん・お母さん方の力が活躍！親子で協力して作り上げていきます。完成したら、発射台にセットし自転車の空気入れで空気を入れ、いざ発射！入れる空気の量が難しく少ないと飛ばないため一生懸命入れるお父さん・お母さん！それを「がんばれ！」と応援する子どもたち。発射した瞬間に親子で喜び合う姿は、親子講座ならではの素敵な時間でした♪



**おしゃれな★
ボックス弁当♪**

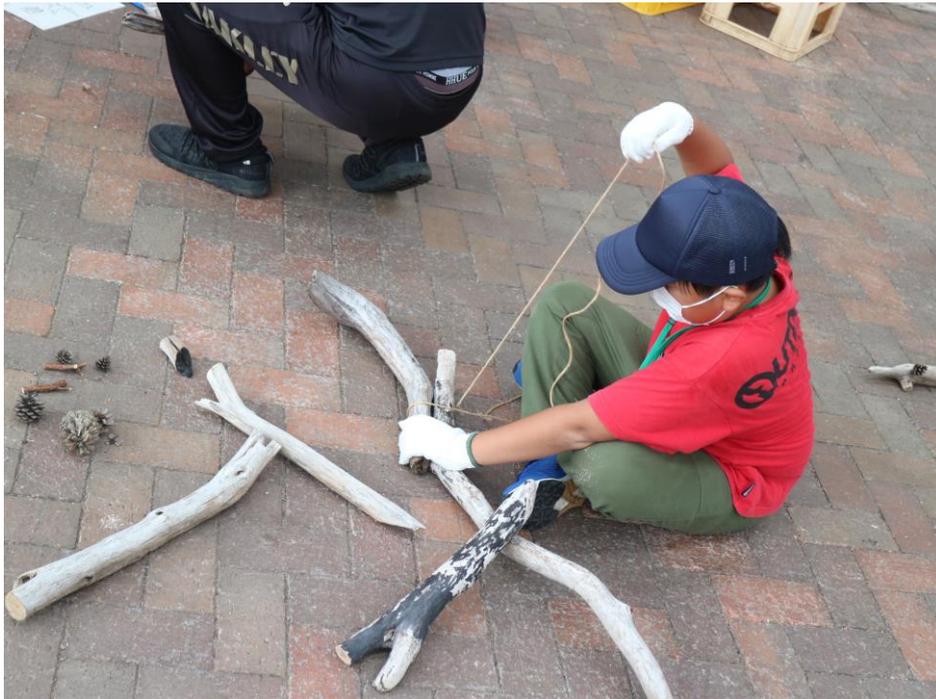
今回は子ども向けコースからもつー講座、「おしゃれな★ボックス弁当♪」の様子をご紹介します。ペットボトルロケットは親子参加の講座ですが、こちらは子どもたちだけで参加する講座です。



今回のお弁当の中身は、枝豆ごはん・チーズてりやきチキン・トマトとベリーのスクランブルエッグ・きりぼし大根のツナサラダの四品！まずは先生のお手本を見て、それから二人一組で協力しながら調理します。一番大変なのは、なんといつでも包丁使い！特に鶏肉



の皮が切れない！先生からアドバイスをもらいつつ、上手に切ることができました◎盛り付けでは、スライスチーズを型抜きして可愛く飾り付けることができました。次回は冬休み期間の子ども向け講座でお会いできるのを楽しみにしています♪



ジュニア・リーダー 自然体験キャンプ

ジュニア・リーダー養成研修では、9月にこども

も自然王国で日帰りの自然体験キャンプを行いました。その自然体験キャンプから当日の活動の様子をいくつかご紹介します！

午前中はこども自然王国のマップを使った危険予知トレーニング。危険な場所や、災害・怪我を未然に防ぐ方法などについて参加者同士で話し合い、考えを共有しました。

午後の始めは、大人と協力してテントの設営を体験！完成したテントの中では、楽しくお話をしながら、ゆったりくつろぎました◎

また、自然体験キャンプの集大成として流木アートにチャレンジ！流木やどんぐり、枝木などの材料を目の前に、何を作ろうか真剣に考えるジュニア・リーダー。素材の良さを生かした個性溢れる素敵な作品が完成しました♪

参加者同士で交流しながら、安全に楽しく活動することができました。

ジュニア・リーダー 番神自然水族館 スタッフ活動

市内の小学5年生から高校3年生まで幅広い年齢の受講生が地域を舞台に活動しているジュニア・リーダー養成研修。様々な研修や体験活動、イベント運営などを通じて、リーダーとして必要な知識や技能を仲間と一緒に楽しく学んでいます。

自然体験キャンプに引き続きご紹介するのは7月に行われた「番神自然水族館スタッフ活動」です。天候に恵まれた中、こども自然王国スタッフによる指導のもと、水中スコープなどの道具を使



って、貝やかニ、魚などの生物観察を行いました。また、参加したジュニア・リーダーが一般利用者の前で魚を網へ誘導する方法を見本で見せる場面もあり、一生懸命活動する様子が見られました。活動終了後、受講生の1人に感想を聞くと、「自然水族館では、海に入っただけで実際に触ったりしながら生物を間近で観察できる。」と話してくれました。通常の水族館では味わえない魅力を感じることができた研修となりました。

シニアコース 水引のしおり作り

秋の夜長にはお気に入りの本を片手にゆったりと過ごす…シニアコース

では、そんな至福の時間に彩を添える【水引のしおり作り】を行いました。

講師にお招きしたのは、和工 房 花 手 毬 -hanatamari-の田辺久



美子さん。今回は、水引の基本である梅結びでしおりを作りました。

色とりどりの水引から3色選ぶところからスタート！たくさん色があり、迷ってしまいます。

また、同じ3色を選んでも、配置の仕方でも雰囲気がガラッと変わります。

先生にご意見を聞きつつ、納得がいくまで何パターンも試した人もいました。

色が決まったら、いよいよ作成スタート！先生の

お手本を見ながら、ひとつひとつ動作を真似てい

きます。細かい作業も多く、苦戦しつつもしっか

りと完成させることができました。

どれも個性の光る特別な作品です！ぜひ、お手

製のしおりをおともに素敵な時間を過ごしてくだ

さい。

編集後記

最後までお読みいただきありがとうございます。

今回の編集後記は紙面に入らなかったこぼれ話を二つほど。

一つ目は、北条中学校の生徒が職場体験できてくれたこと。社会教育団体の活動を見学したり、講座の補助をしたり、市民プラザ内の掲示板に飾り付けをしたりとたくさん活躍してくれました！

最終日には、子ども向けコースの司会もしてもらいました。言われたことをこなすだけでなく、自分から周りを見て動いてくれる場面も多く、とても頼もしいお二人でした。

二つ目は、田尻小学校の三年生が見学に来てくれたこと。市民プラザの館内まるごとツアーを行いました。ただ回るだけでは面白くない！という

ことで、普段は見ることでできない、波のホールの可動席が動いて出てくるところなども見てもら

いました。感想シートでも、「びっくりした」「すごいとおもった」の声が多くあり、嬉しい限りです。

さて、今号はここまで。最近冷え込む日が多くなりましたので、体調を崩されないようご自愛ください。また次号でお会いしましょう！

編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課)

〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24

Tel 0257・20・7500 Fax 0257・22・2637